



いすぐみ だより

NO.2
H30.6.1(金)

保育室の窓を開けると、「ケロケロ」「クワッ」とカエルの鳴き声が聞こえ、季節や自然の変化を感じます。

体調の良い日は、気持ちの良い風や日差しを感じながら、テラスでの探索や散歩でのいろいろな発見を楽しんでいます。この時期ならではの自然に触れることや、室内ならではの遊びを工夫し、楽しみながら過ごしていきたいと思ひます。



ミルクや食事のようす



6~7か月の子どもたち

ミルクが見えると手を動かし、“飲みたいよ〜”と教えてくれます。上手に吸い、飲み終わるとニッコリ、思わず保育者もにっこりとなります。

9か月~1歳1か月の子どもたち

食事の準備をしていると、ベビーチェアに手をかけ、座ろうとしています。お椀やコップで汁やお茶を上手に飲めるようになりました。



“いないいないばあ”あそび たのしいね♪

パンダ、くま、カエルのパペット人形を動かしながら、“いないいないばあ”あそびを楽しんでいます。リズムカルに動かすと、子どもたちの「アハハハ」というかわいい声が保育室に響いています。

こんなこと できるよ〜



ボールや風船を指先でつかもうとしたり、手にとっては離すことをを繰り返して遊んでいる子どもたちです。風船は、両手でそっと持ち上げ、軟らかい感触を味わう子もいます。ボールは、網状になったものや、軟らかくて小さいものなど、一人一人手に取るものが違います。いろいろな感覚を味わえるようなおもちゃを、どんどん取り入れていきたいと思ひます。

6月の活動

- ・天気のいい日には、戸外に出て、自然に触れて遊びたいと思ひます。
- ・手先を使ったり、体を動かしたりして遊びたいと思ひます。



おしらせ

6月より、2名のお友だちが増えました。よろしくお願ひいたします。